

【2016年1月21日・ゴルフ】

重心調節機能が自信を生む。1mのパットが90%以上^{*}の確率がさらにUP。 「TRIPRINCIPLEパター TP-S500」2016年3月上旬発売

トライプリンシプル

※理論値であり、現実のゴルフ場でプレーする際のカップイン率を保証するものではありません。

ヨネックス株式会社（代表取締役社長：林田 草樹）は、“1mのパットが90%以上^{*}の確率で入る”ことでアマチュア・ツアープロ問わず多くのゴルファーから反響がありましたTRIPRINCIPLEパターに、新形状の採用と重心調節機能を持たせた福岡大学・清永明名誉教授発案のニューモデル「TRIPRINCIPLE（トライプリンシプル）パター TP-S500」を、2016年3月上旬に発売いたします。

【商品の特徴】

- ヘッドクラウン部に目標線に対するガイドラインを配置。このガイドライン内でストロークすれば理論上1m以内はカップインする目安となります。
- ヘッドのトゥ側とヒール側に重量の異なる4つのウェイトを配置。「左に引っ掛ける」「右に押し出す」等のミスを中心に重心調節でストロークを安定させ直進性がUPします。
- ヘッド形状は白銀比を採用（従来のTRIPRINCIPLEパターは黄金比のヘッド形状）することで深い重心となり、スイートエリアが広がりミスヒットを軽減します。白銀比は用紙サイズなどに採用され、安心感・安定感のある比率とされています。



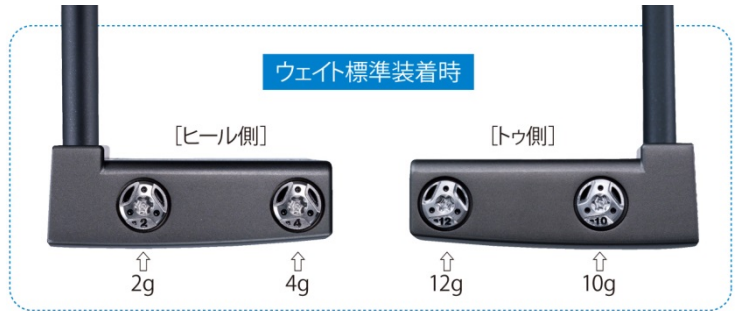
▲TRIPRINCIPLE パター TP-S500

○商品画像のダウンロードはこちらからできます>>><http://ur0.xyz/qmFJ>

テクノロジー

◆ストロークを安定化させる重心調節機能を搭載。

トウとヒールに4つのウエイトビスを装着し、重心コントロールを可能とした新構造。重心深さ、重心距離、ヘッド重量の増減を調整可能とすることで、さらに安定したストロークが可能となります。



◆白銀比形状のヘッド(1:√2)で直進性がさらにアップ。

安心感・安定感を感じる白銀比(1:√2=A4用紙と同じ比率)のヘッド形状を採用。従来よりも深い重心設計とすることで、スイートエリアが広がり、ミスヒットを軽減。さらに直進性を高めます。



◆物理の法則と人間工学から導き出された設計・形状。

①ストロークの目安となる

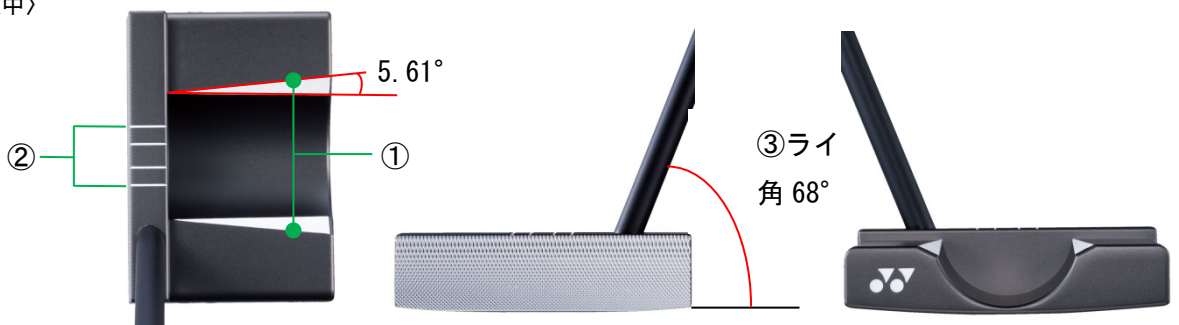
ガイドライン〈特許出願中〉

②2倍の

スイートスポット

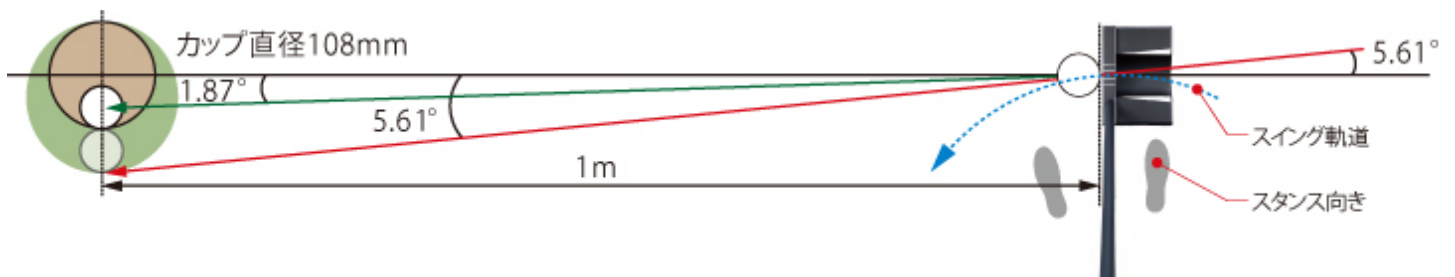
③フラットな

ライ角 68° の新設計。



◆ガイドライン内でストロークすれば間違いなくカップインする物理の法則。

カップまで1mの距離でスクエアにインパクトすることを前提とした場合、下記のように0°(スクエア)~5.61°(カップ左淵にボール1個分を加えた赤ライン上)の範囲内であれば、理論上ボールは緑ライン内を転がりカップインします。



◆ミート率がUP。ヘッド軌道が安定するグラファイトシャフト装着。



スチールシャフトよりも30%重く・硬くしたグラファイトシャフトを採用。ストロークとヘッド軌道の安定によってロングパット時でもミート率がUPします。

製品概要

商 品 名 : TRIPRINCIPLE パター TP-S500

ヘッド素材 : アルミ合金

価 格 : オープン価格

発 売 日 : 2016年3月上旬

本 体 : 日本製

シャフト名称	TRG300(カーボン)	
クラブ長さ(インチ)	34	36
ロフト角(°)	4	
ライ角(°)	68	
クラブ質量(g)	576	580
ヘッド質量(g)	342	